



● 地方会委員会

JSS東北 第21回地方会研修会のお知らせ

主催：JSS 東北地方会・一般社団法人日本超音波検査学会
実行委員長：千葉 祐二（青森労災病院）

JSS東北第21回地方会研修会を青森県八戸市で開催いたします。

今回のテーマは「明日から実践できる!! 下肢静脈エコー」です。血管疾患が増え続ける背景の中、下肢静脈エコー検査は小規模施設においても需要が高まることが予測されます。本研修会では、これから検査の導入を考えている施設や初心者にわかりやすく習得できるように、第I部ではDVT、第II部では下肢静脈瘤のエコービデオライブ（オリジナル作成）を供覧し、重要なポイントや所見の捉え方について学んでいただきます。また、第III部では下肢静脈疾患におけるエコー所見を含めた総合診断と治療の関わりを外科医の立場からご講演していただきます。

本内容を受講することにより、翌週からのルーチン検査に自信を持って臨んでいただけるものと思いますので、多数の皆様のご参加をお待ちいたしております。

記

テーマ： 「明日から実践できる!! 下肢静脈エコー」～DVTと静脈瘤のエコー走査の実際とポイント～

日時： 2015年7月4日（土）14時00分～17時40分（受付開始13時30分）

会場： **八戸市・ユートリー 8F中ホール**

〒039-1102 青森県八戸市一番町一丁目9-22

TEL：0178-27-2227

アクセス

- JR八戸駅東口から徒歩1分
- 三沢空港から車で40分
- 高速道路八戸I.C.から車で7分

*周辺駐車場に限りがあるので、
公共交通機関のご利用をお勧めいたします。



参加費： 正会員・事前登録：2,000円、

正会員・当日受付：2,500円、

非会員（事前登録なし）：4,000円

定員： 150名

事前登録： 受付開始：2015年5月21日

受付締切：郵便振替6月11日/クレジット決済6月25日

*事前登録の入金をいただいて登録完了となります。入金されない場合はキャンセル扱いとなりますのでご注意ください。

ご注意：
*変更など最新情報や申込状況は、ホームページでご確認ください。

*事前登録は登録時点で入会が承認されている会員の方のみご利用が可能です。

非会員や入会手続中の方はご利用いただけません。入会の手続きはお早め（1ヶ月程度）にお願いいたします。

*空席がある場合のみ当日参加を受け付けますが、受付開始は事前登録の方を優先します。

*当日は事前登録の有無に関わらず会員証をご持参ください。

*お子様連れでの入場はできません。

*会場内での撮影および録音は禁止とします。

*ホール内では飲食禁止です。

*本会は日本超音波医学会認定の超音波検査士資格更新5単位が取得できます。

*その他、お知らせ事項についてご確認ください。

連絡先： 青森労災病院 中央検査部 千葉祐二

〒031-8551 青森県八戸市白銀町南ヶ丘1

TEL:0178-33-1551（内線2321）

E-mail : chiba@mail.jss.org（できるだけE-mailでお願いいたします）

JSS東北 第21回地方会研修会のお知らせ

7月4日（土）

時間	内容
13:30～	受付
13:55～14:00	開会挨拶
14:00～15:10	第I部 実践に向けた下肢静脈エコー<DVT>の走査とポイント（ビデオライブ有り） 講師：藤崎 純（東邦大学医療センター大橋病院） 司会：千葉 祐二（青森労災病院）

	DVT評価において、スクリーニングを行う上で必要とされる知識と技術の基本、さらに質の高い結果を得るために抑えておくべき手技的ポイントや所見の捉え方について、わかりやすく講演していただきます。
15:10~15:20	休憩
15:20~16:30	<p>第 II 部 実践に向けた下肢静脈エコー＜静脈瘤＞の走査とポイント（ビデオライブ有り）</p> <p>講師：寺澤 史明（製鉄記念室蘭病院） 司会：田嶋 育子（青森県立中央病院）</p> <p>下肢静脈瘤評価において、スクリーニングを行う上で必要とされる知識と技術の基本、さらに質の高い結果を得るために抑えておくべき手技的ポイントや所見の捉え方について、わかりやすく講演していただきます。</p>
16:30~16:40	休憩
16:40~17:40	<p>第 III 部 下肢静脈疾患におけるエコー所見を含めた総合診断と治療の関わり</p> <p>講師：谷口 哲（弘前大学胸部心臓血管外科講師） 司会：山寺 幸雄（太田西ノ内病院）</p> <p>下肢静脈疾患を診断するために必要な身体・検査所見（エコーソー所見を含む）を、総合的にどのように診断して治療に活用できたかを、わかりやすく経験症例を提示して講演していただきます。</p>

◀Back ▶Page up